

おがすや

議会
会
だ
よ
り



3月議会号

NO.132

平成26年4月21日発行

平成26年第1回定例会	2
平成26年度当初予算	6
賛否表	9
一般質問9人	11
町民ひろば	20

決断”

11票 3票

青票

白票



の議員より、債務負担行為（約68.3億円）を
なことを指摘する意見』と『この債務負担行為
議論が白熱しました。

そのような中で、採決の結果は

平成26年第1回定例会が2月28日～3月20日に開かれました。
平成26年度当初予算・平成25年度補正予算を含め、議案25件、意見書1件、
請願3件、陳情1件を審議しました。
結果は、『議案25件を可決』、『請願1件を採択』、『意見書1件を否決』、『請願
1件・陳情1件を継続審査』、『請願1件・陳情1件を審議未了廃案』としました。

一般会計予算案

債務負担行為

68億3400万円を平成27年～43年ま
での17年間（年約4億円）、学校給食運営
会社に支出する

提案趣旨

建替えによる新給食センターの運用開
始を平成28年9月と考えています。
このタイミングで債務負担行為を認め
てもらわないと、今後予想される生徒増
に対応した給食の提供ができない

附帯決議

山脇・予算特別委員会委員長が
当該委員会の意思を表明

予算は可決したが、学校給食センターのPFI事業を
進めるにおいては、執行部は、今後とも議会に対
して十分な説明責任をはたされたい

議 会 “ 苦 渋 の

予算委員会の審議では、議案17号（一般会計予算案）に対し、3名削除する修正案が提出され審議しました。

同委員会では、『新給食センター建替における執行部側の説明が不十分を認めなかった場合に給食センター建設に遅れがでる、という意見』で

修 正 案

修正内容

債務負担行為68億3400万円を一般会計予算案から削除する

提案趣旨

給食センターの建替えについて議会からの質問に対し、執行部の説明が不十分だ。

多額の予算や多年度にわたる新規事業への投資は、慎重審議が必要だ

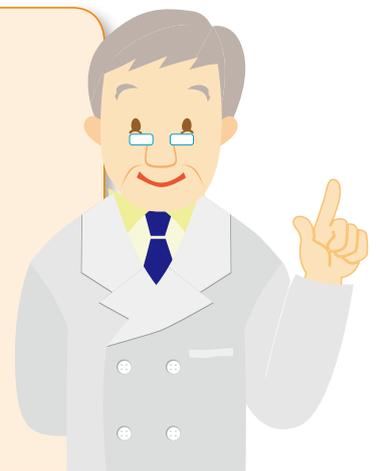
対 決

『債務負担行為』って何？

一つの事業が単年度で終了せず、後年度においても負担が発生すること、つまり後年度の負担を確約するんだ！

『附帯決議』って何？

予算委員会が議案を可決する際に、委員会の意思を表明するための決議。しかし、法的拘束力はないよ！



平成25年度 補正予算

歳入・歳出の追加 **11億3,129万円**

全員賛成

一般会計総額 **132億8,087万円**

主な事業と予算

大川小第2期大規模改造工事

2億5,554万円

北側校舎（3階建て）の外壁改修・内部改修を行います



粕屋中第2期大規模改造工事

2億8,544万円

南側校舎（3階建て）の内部改修を行います



大川小増築工事

2億536万円

生徒増に対応するためプール東側に各階2教室で、3階建て、合計6教室増築します

粕屋中増築工事

1億9,700万円

生徒増に対応するため南側校舎（3階建て）に各階2教室、合計6教室増築します



小学校空調設置工事

2億3,962万円

小学校4校、合計142教室に
エアコンを設置します

中学校空調設置工事

1億2,580万円

中学校2校、合計74教室に
エアコンを設置します



道路改良新設費

工事請負費補正額

2,230万円 減額

- ・ 防犯灯新設工事費 ▲30万
- ・ 町道改良新設工事費 ▲1,300万
- ・ 峰屋敷向川原線道路
新設工事費 ▲900万

千代・粕屋線等の街路建設 負担金

補正額 3,300万円 増額

自転車走行レーン設置など、
工法の変更等による負担金増



感染症予防事業費

予防接種委託料

補正額 1,000万円 減額

風しん等ワクチン接種助成金

補正額 450万円 減額

見込んだ人数よりも、接種人
数が少なかったため



障害者福祉サービス事業費

補正額 2,300万円 増額

扶助費の増加が見込まれるた
め

妊婦健診支援事業費

委託料 700万円 増額

妊婦健康診査受診者が増えた
ため

平成26年度 当初予算

歳入・歳出 **122億7,600万円**

主な事業と予算

乳幼児・子ども医療費
助成事業費

1億7,042万円

0歳から小学校6年生までの児童に係る健康保険診療対象となる医療費の一部を助成する事業です。

子育て世帯臨時特例給付
事務費

8,005万円

児童手当の所得制限に満たない支給対象者に対して対象児童一人につき、1万円を給付する事業です。

障害者地域生活支援事業

5,211万円

障がい者が自立して生活を営むことができるよう、必要な支援を行うための委託料などです。

町営住宅管理運営事業

1億65万円

内橋団地屋根断熱防水及び外壁改修工事費を含む事業です。

保育施設整備事業

2億2,336万円

新設私立保育園の建設に対する補助金で、26年度は内橋3区の毛田池近くに建設されます。

こども館整備事業費

1,006万円

新たに、こども館（仮称）を建設する事業で今年度は設計費1,000万円を含みます。

東中学校テニスコート
ナイター設備設置工事費

2,637万円



中学校施設整備事業費

1,320万円

粕屋中学校の3期目の改修工事の設計と非構造部の耐震設計など。

小学校施設整備事業費

3,142万円

粕屋西小学校の増築設計、非構造部の耐震改修設計の業務委託、粕屋西小学校の手すり改修工事など。

中学校教育振興事業費

4,064万円

学力向上に向け、学力テストなどの委託費、体育大会出場旅費補助金など。

消防設備設置補助事業費

2,054万円

花ヶ浦区可搬消防ポンプ車購入や防災無線の維持管理など。

健康増進事業費

658万円

新規事業で、40歳50歳60歳を対象に歯周疾患検診を行う委託料などです。



議員より出された修正案

賛成討論

山口 晃 議員

PF Iにおける最大の問題は、S PCが中に入っており二次下請け業者の身がわからない。①業務内容についての監察ができない。②会計を取り寄せてチェックする事ができない。債務負担行為は時期尚早である。

賛成討論

田川正治 議員

以前の説明では、『債務負担行為』は64億円だったのが、68億円にポイント上がり、消費税がらみだと説明があったが、何で切羽詰まったこの時期にこのPF Iの事業を議決させる。物事を強行にやろうと見受けられ、非常に危機を感じる。

賛成討論

本田芳枝 議員

実施方針など公表されないなかでの15年間という長期の債務負担行為を予算案に計上されたのはなぜか。

PF I方式の事業は特に情報公開が求められ、学校、保護者、町民の理解を得ることが大切だ。

賛成討論

太田健策 議員

PF Iアドバイザリー調査で64億円、その後の調査で68億円と増額になっている。

施設整備では1540000万円増、維持管理費では2160000万円増、給食運営費では8800万円減という数字はアドバイザリー業者の金額は比較しようがない。それで68億円の債務負担は削除で賛成します。

反対討論

小池弘基 議員

アレルギー食に対応できる学校給食センター建設の具体的な設計に着手するために債務負担行為が必要であり、これ以上計画が遅れることは給食が提供出来なくなることにつながる。

反対討論

長 義晴 議員

今の給食センターはウエット方式で、いつ食中毒が起きても不思議では無い環境のなか、現在の建設計画では平成28年9月しか稼働出来ない切羽詰まった状況ですので、早急に建設に取りかかるためにも反対します。

反対討論

久我純治 議員

子ども達のために安心・安全でおいしい給食を提供してほしい。
また、アレルギー食に対応可能な給食センターで運営してほしい。

平成26年度 一般会計予算

賛成討論

長 義晴 議員

学校給食共同調理場については今まで何回となく粕屋保健所から設備の改善を指導され、今後食中毒など起きない内に、子供たちが安全安心できる調理場をPF I事業で早急に作り組む事で賛成致します。

賛成討論

伊藤 正 議員

現給食センターは、老朽化で食中毒が発生する危険性が高い。衛生管理基準を満たす新センターの運営は、民間のノウハウを活用した『PF I』手法が良い。

賛成討論

本田芳枝 議員

債務負担行為の件さえなければ、私に関わった中で最も良い予算案だ。すべての事業が総合計画後期基本計画に結びつき、方向性を見極めながら提案するという形が軌道に乗ったように、職員の説明も含めて評価できる。

賛成討論

小池弘基 議員

大川小学校や粕屋中学校の増築など、また各小学校・中学校のエアコ

ンの設置、保育園の新設など重要な予算が含まれるため、予算案に賛成致します。

賛成討論

因 辰美 議員

債務負担行為の修正案否決には、苦渋の選択をした一人です。修正案を提出された方の意見を十分に認識されながら議会に報告をもとめていただきたい。また、仲原保育園や中央保育園は木造で老朽化しており地震対策など、優先順位をつけて事業に邁進してほしい。

反対討論

田川正治 議員

施政方針において、町長が述べている内容がPF I方式で学校給食センターを強力に進めるといふ趣旨があり当初予算に反対します。



3月定例会における、主な議案に対する 各議員の賛否結果一覧

議案名		監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	粕屋町消防団条例の一部改正	粕屋町債権管理条例の制定	粕屋町水道事業給水条例の全部改正	平成25年度 粕屋町一般会計補正予算	平成25年度 粕屋町国民健康保険特別会計補正予算	平成25年度 粕屋町後期高齢者医療特別会計補正予算	議員より出された修正案	平成26年度 粕屋町一般会計予算	平成26年度 粕屋町国民健康保険特別会計予算	平成26年度 粕屋町後期高齢者医療特別会計予算	平成26年度 粕屋町介護保険特別会計予算	粕屋町町花、町木の追加(桜)
議案番号		1号	5号	8号	11号	12号	13号	14号	17号	17号	18号	19号	20号	24号
所 属 委 員 会	採決結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	否決	可決	可決	可決	可決	可決
	(賛成/反対)	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	14/0	4/9	11/3	12/2	12/2	14/0	14/0
	付託委員会	総務	総務	総務	建設	予算	予算	予算	予算	予算	予算	予算	予算	総務
総 務	山脇 秀隆	正	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	小池 弘基	副	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	伊藤 正		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	本田 芳枝		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	川口 晃		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
建 設	長 義晴	正	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	八尋 源治	副	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	太田 健策		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
	安河内 勇臣		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
厚 生	因 辰美	正	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	久我 純治	副	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
	田川 正治		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
	福永 善之		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	木村 優子		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	進藤 啓一		議長は、採決に加わりません。											

☆議案名については、解りやすい文言に置き換えています。
☆予算=予算特別委員会(全議員)

議員より提出された意見書

件名	提出議員	付託委員会	結果	
			委員会	本会議
国民の「知る権利」を侵害する「特定秘密保護法」の撤廃を求める意見書	田川 正治 川口 晃	総務	否決 賛成：2 反対：2	否決

住民より提出された請願書・陳情書

【継続審査会となったものは、引き続き粕屋町議会で審査を継続します】

件名	提出者	紹介議員氏名	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
学校給食センターを引き続き公設・公営で行うことを求める請願	粕屋町若宮2-19-25 乙須 明人 請願署名 2,291名	太田 健策 川口 晃 田川 正治	総務	継続審査	

件名	提出者	紹介議員氏名	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願	福岡県建設労働組合 粕屋支部 代表 齋藤 眞弘	田川 正治 太田 健策	厚生	採択 賛成：4 反対：0	一部修正採択

件名	提出者	紹介議員氏名	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
『要支援者に対する介護予防給付継続』と『利用者負担増の中止』及び『特養の要介護の1、2の入所継続』に関する意見書を求める陳情	福岡県社会保障推進協議会 会長 松井 岩見		厚生	継続審査	継続審査



太田 健策 議員

給食センター建替えPFI導入変更

大塚・教育長／新しい施設に改善してほしい

太田

アドバイザリー業者に従来型方式とPFI方式を見積りを出させたのは誤りである。

PFIを推進する業者に見積りを出させて正しい見積りがされていない。

従来型といえども今までは町が建設してきた方法で見積りを出せば、正しい比較ができる。

それを何回言っても提出しない。出せない理由があると思われる。

久留米市の給食センターと比較すると建物は久留米市が570㎡

大きく、食数にしても1000食多い。

それでPFI方式で49億9000万円。

粕屋町では68億円で、18億1000万円の差がある。

だれが考えても正しい見積りがされていると思えない。

町が従来方式で積算していると、それと比較ができるが、出さないので正しい判断ができない。

それと全員協議会で出した解体撤去費用が2640万円であったが、次に出た金額が7392万9000円で3倍近くの金額が出て来ている。

子どもを教育する立場の教育長以下職員はそんな事でいいのかと疑惑でいっぱいである。



給食センター

る。

町長に責任を追求しても教育長に任かせてあると逃げる。

町長は施政方針で安心心の町づくりをうたっているが、こんな町政でいいのかと不安である。

教育長 老朽化した給食センター

は限界にきている。安心安全な給食施設の建替えにご協力いただきたい。

旧焼却場撤去計画は、

因・町長／3月中に設計

太田

6日議会で旧焼却場解体撤去の質問をしました。その後何の報告もないので質問します。

り報告させます。

野中・都市政策部長

土壌調査、水質調査はやっております。

時間がありませんので別の審議会で説明いたします。

町長

解体については3月中に設計が出来ます。それと環境問題については都市政策部長より



旧焼却場

ふるさと納税への取り組みは

因・町長／積極的に進んでいきます。

木村 制度開始から今年で6年目を迎えるふるさと納税。

納めていただく方法です。

粕屋町の現状は。

木村 納付手続は、約8割の都道府県がインターネットでのクレジット決済を導入し、コンビニ払いなど簡素化を進めている。

粗品については、粕屋町の特産品をお気持ちでお送りすることを考えていきたいと思えます。

八尋・総務部長

平成20年〜25年で11件、合計金額は262万1537円です。

木村 粕屋町では寄付者に対する特典はありますか。

実施してありません。

総務部長

実施してありません。

木村

納税の方法は。

総務部長

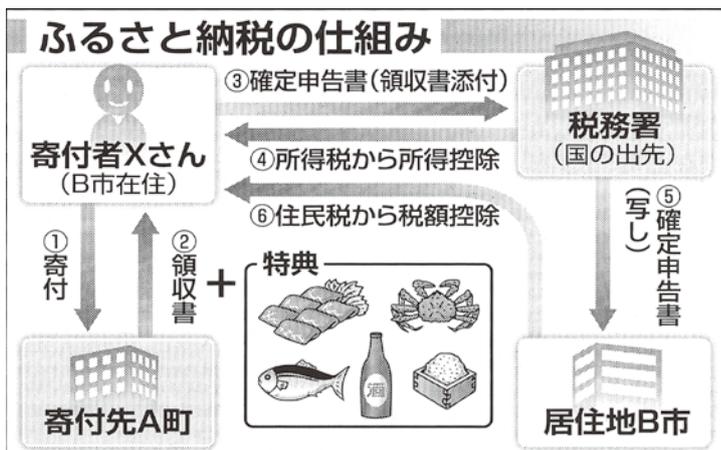
納付書で、金融機関に

町長 粕屋町が

どんなところか

ネットでお知らせ

します。



発達障害児への支援の充実を

水上・住民福祉部長／障害者計画、障害福祉計画に組み入れます



木村 優子 議員

木村

発達障害児に對し、就学前後でわかるのではなく、出生してから一貫して相談に応じられるような場所が必要と考えるが。

町長 広域で施設そのものを考える必要があるだろうと思っております。

木村 子育てに取り組む親が、その役割を積極的に引き受けていく事が出来るよう、親と子どもを支援するために開発されたペアレント

トレーニング。我が町でも講座を行ってみたい。

水上・住民福祉部長

町内の障害福祉関係者や親の会とも連携しながらやっていきたいと思えます。

27から29の3年間の障害者計画、障害福祉計画の中にも組み入れていきたいと思えます。

木村 補助金や、関わっていく部署などしっかりと検討を行っていただきたい。



田川 正治 議員

給食センター債務負担行為68億円削除を

因・町長／28年供用開始のために議決を

田川

本議会では、鉄筋構造の給食センター計画が、実は鉄骨だったり、債務負担行為が68億円になり、突如4億円も増額され、その他にも今までの説明で曖昧さがありました。

また、町と調理会社との間に元請があり、いろんな弊害が生まれ、全国では1つの町しかPFIでの給食は実施していません。町長の見解を。

町長 全国的にPFIがふえており、教育長の答弁にも

あるように、50近い自治体が採用しています。少なくとも失敗のない、マイナスのない、プラスが多いと考えています。

田川

調理業務では情報公開の責任のない制度です。で、第3セクターより問題があります。これまで国や県が強力に誘導してきた、土地開発公社やグリーンパークのように赤字になり、借金を抱えることになる。

多額な税金を使う事業は十分な審議を行い慎重に決定すべき。

町長

28年9月から供用開始するために、今3月議会での債務負担行為についての議決を頂きたい。子どもの安心・安全

の食を提供し、食の教育をしていく大切な場であり、待ったなしの状況です。

田川

センターを建設後、3年経てば町の所有になるとの説明でしたが、修繕費は所有者である町が持つのか。委託料に含まれるのか。

教育次長

施設建設後は町の所有になります。が、修繕費はPFI事業の中に見込んでおり委託契約します。

田川

調理会社に提供する原材料は固形か、加工したのか、売買契約を行うのか。委託料に含まれるのか。



住民本意の予算を

その他の質問

- ・医療・福祉・くらしへの負担を軽減する予算編成を
- ・来年度改正の介護保険制度への町の対策について

SPCCはペーパーカンパニー

関・教育委員会次長／SPCCは当初施設整備費を民間資金から融資

川口 久留米市では、SPCCは

ペーパーカンパニーという説明があり、有つて無いようなもんです。

そこに60億円位の金が納められるわけです。

危険じゃないですか。

関・教育委員会次長

60億円は借りません。

SPCCは、施設整備費、当初投資する施設整備費を民間資金の方から融資していただく訳です。

そして、各将来的な年度年度で維持管理

費、人件費など要ります。

これは、町が支払っていくということになります。

川口 その仕組みは、今、初めて聞きました。

いろいろな複雑な仕組みですね。

柚須駅の改築・改修計画の進行状況は

野中・都市政策部長／南側、駅舎側にもう一本のホームを増設

川口 野中都市政策部長より、柚

須駅のバリアフリー化についてのJR社との折衝が進行しているという話がありました。

その進行状況はどうか。

野中・都市政策部長

現在、JRがバリアフリー化に向けた改修について計画を策定しており、町との協議にも入っております。

南側、駅舎側にもう一本のホームを増設

『幼稚園就園奨励費』の見直しの中身は

安河内・子ども未来課長／
私立幼稚園は所得により最高30万円程



川口 晃 議員

川口 施政方針の時に、『幼稚園就園奨励費』を見直し

という項目がありましたが、中身を説明して下さい。

安河内・子ども未来課長

今回の『就園奨励費』の来年度からの増額について、国が示しております額に合わせまして行う予定にしております。

私立幼稚園にかよつてあるお子さんについても、所得階層にもよりますが、最高で30万円程、出るように来年



粕屋町立西幼稚園

度から実施いたします。



福永 善之 議員

高齢者運転免許更新バス利用の評価は

因・町長／許される範囲内の政策だ

福永

粕屋町発行の広報紙2月号に『高齢者運転免許更新バス利用』の掲載があったが。

総務部長

高齢者に対するサービスです。

福永

この事案は、平成26年度の予算書案に明記されていますか。

総務部長

バスの運行料である費用は、交通安全の事務事業には入っていませんが、一括して総務課財産管理費で計上して

います。

福永

予算書案に明記していないのであれば、この事案の行政評価は、誰ができますか。

か。

総務部長

評価は、内部評価については、利用される高齢者は大変喜んでおられる。

る。

外部評価については、行政評価委員の方から質問はありません。

福永

平成26年度の町長の施政方針には、『職員が最小の経費で最大の効果を…経費削減に努める』とあるが、職員からみたこの事案の評価は。

総務部長

この費用はマクロ的なものであり、明記に難しい面がある。

福永

何が難しいのか。

総務部長

予算書に明記しなさい、ということですが、紙面も余計にかかり、そこまでの説明は必要ない、と思います。

福永

評価に値する・しないは、行政の立場での視点では。

行政から離れた納税者の立場の視点はどうか。

総務部長

細かいことですが、本来ならそうすべきだったのでしょうか。

福永

運転が可能な方に対して、『どうして行政がバスを用意して無料で送迎するのか』と疑問に思う町民はいませんか。

総務部長

粕屋町から免許試験場まで18キロ離れており、高齢者が運転するには困難があります。

福永

一般的な年間の走行距離は。

総務部長

個人差はありますが、20000〜70000km位です。

福永

18キロの送迎を行政がしなければいけませんか。

町長

私は、この事業は高齢者福祉の一環だと思っております。

福永

自分で免許試験場に行く者と、無料で送迎して貰う者があり、税金の公平負担の視点で行政評価をしては。



町が所有しているバス

長者原下区の公民館の増改築は

大塚・教育長／地元区長の改修計画書を提出

久我

下区公民館は平成8年の建物で下区の当時人口は708名で232世帯でした。

平成26年1月31日現在、人口2648名で1028世帯です。

65才以上も397名で、公民館には100名程しか入れない。

災害時は避難場所になっている。

安心して使える公民館にしてほしい。

各自治公民館の大規模の増

教育長 改築については、事前に計画書を提出し、特別な場合を除き翌年の予算に計上する事にな



長者原下区の公民館

工事費は行政が60%で地元が40%の負担です。

駕与丁公園を彫刻と歌碑で充実を

因・町長／財政状況など含めて今後の検討課題

久我

昔、玄海彫刻の岬恋の浦があった、一年中公園を楽しめるように、冬の駕与丁公園は殺風景に見える。

公園内に彫刻や歌碑を接置して芸術、桜

バラとで、公園一周を楽しめるように、日本

一の公園にしてほしい、公園の充実を。

町長 冬は公園の緑

が来ます。

県レベルの公園であり、桜やバラ祭りがあります。

彫刻は彫刻として、今後の財政状況など含めて考えながら、今後の検討課題だというふうに思います。

冬は公園の緑の中に渡り鳥が来ます。

枯れたケヤキ通りの木の植替えは

野中・都市政策部長／今年度3月中に植替えます



久我 純治 議員

久我

ケヤキ通りの切りすぎて枯

れたケヤキを植替えるといつて3年目、今が植替えの時期では。

ケヤキは今から新緑で始まって、秋は真赤な葉、人の心の癒しです。

夏の暑い日は人々の木陰は、皆さんだ人の心の楽園です。



春を待つケヤキ通りの木の

野中・都市政策部長

剪定の目的は、住民からの見通しの悪さの指摘、また、交通や信号機の視界確保、大型車の接触、風による電線の接触を防ぐため。

切りすぎて枯れた木は3月中に植替えます。



小池 弘基 議員

粕屋町の通り名運動の現状は

因・町長／今現在、3つの路線で名称をつけています

小池 町道に通り名を付ける取組が行われていたが、その後の現状はどうなっているのか。

町長 現在3つの路線で名称をつけていますが、それ以降は、これといった名称はつけておりません。

小池 以前、通り名委員会で10数か所の候補路線の名称が選定され、広報かすやに掲載されていたと記憶していますが。

八尋・総務部長

道路の愛称につきましては、その当時、広報かすや、町のホームページなどで募集し、34点の応募があり、粕屋町の通り名を考える会で、12路線が選定され、広報かすやでの意見聴取・議会・区長会に説明と報告をおこない、最終的に3路線が決定されました。

9路線がそのままになっていきますので、今後検討していきたいと考えています。



役場前のさくら通り

自然災害への対策と現状は

八尋・総務部長／自主防災組織の促進を図ります

小池 行政区単位での自主防災組織の促進を図って、町民の生命・財産を守るための具体的な対策を尋ねます。

八尋・総務部長

全ての行政区において自主防災組織の早期創設に向けた支援制度を設け、地域の安全点検や防災訓練を通し、安全・安心を実感できる地域社会の実現につながるものと考えております。

小池 豪雨による自然災害時に想定される危険箇所と対策を尋ねます。

安川・協働のまちづくり課長

平成24年1月に校区別防災マップを全戸配布しており平成26年度は、土砂災害警戒区域が指定されますので、その関係の防災マップを作りたいと思っております。

小池 地震により若宮区2丁目にある、箱田重三氏の石碑の倒壊の危険性はあるのか、また移設の考えはあるのか。

野中・都市政策部長

大正14年5月に建立されており、平成23年4月に、当時の若宮行政区長から、地震時倒

壊の危険性と朝夕のラッシュ時の歩行者の安全確保のために移転の要望書が提出されています。

個人の敷地内にあります記念碑は、所有者の方の責任によって安全性の管理が行われるべきだと考えております。



箱田重三氏の石碑

平成26年度の施政方針とは

因・町長／市を見据えた基盤づくりを

山脇 町長はこの一年を今後の町の発展を見据えた上で、防災減災対策を集中して行い、人口の増加を予測した都市計画の見直しや町の基盤づくりに取り組んでいくとしている。

まず町職員の中から考えては。

町長は、組織されている他市町を調査研究し考えてみますが災害現場では女性職員は難しいのではと思います。

町長 組織されている他市町を調査研究し考えてみますが災害現場では女性職員は難しいのではと思います。

財政的な面や人的要求に関してどのような考えを持っているのか。

山脇 都市計画部門の分離独立を考えているが。

まず消防団員の処遇について聞く。

町長 今後のまちづくりのための様々な開発が予定されており、新しく道路も完成します。

町長 今回、退職報奨金を全階級一律5万円引き上げると同時に出勤手当を3千円にします。

副町長 実質公債比率は、ここ3年で18%を超えています。したがって次年度以降は減少していきます。

山脇 消防団員に女性の登用を。

町長 先と考えると、係だけで担うのは重すぎます。

山脇 専門家を養成し県と

町長 先と考えると、係だけで担うのは重すぎます。

対等に渡り合えるようにすることや、平成28年度からの10年間の総合計画のなかで市を目指した基盤づくりを推進することが必要となるためです。

山脇 将来の粕屋町の財政計画は。

山脇 収入を確保する方策は。

山脇 秀隆 議員

町長 組織されている他市町を調査研究し考えてみますが災害現場では女性職員は難しいのではと思います。

副町長 都市計画による人口の増加及び優良な企業を誘致しての税金の確保など総合的なまちづくりで考えます。

山脇 将来の粕屋町の財政計画は。

山脇 行財政運営は、施政方針どおり積極的に進められようとしているが行き過ぎたものや、過大な仕事量にならないようにまちづくりを勧めていくことを要望する。

副町長 実質公債比率は、ここ3年で18%を超えています。したがって次年度以降は減少していきます。

山脇 行財政運営は、施政方針どおり積極的に進められようとしているが行き過ぎたものや、過大な仕事量にならないようにまちづくりを勧めていくことを要望する。

町長 先と考えると、係だけで担うのは重すぎます。

山脇 行財政運営は、施政方針どおり積極的に進められようとしているが行き過ぎたものや、過大な仕事量にならないようにまちづくりを勧めていくことを要望する。

町長 先と考えると、係だけで担うのは重すぎます。

山脇 行財政運営は、施政方針どおり積極的に進められようとしているが行き過ぎたものや、過大な仕事量にならないようにまちづくりを勧めていくことを要望する。



粕屋町消防団の早朝訓練の様子



本田 芳枝 議員

粕屋町政の舵取りの覚悟を問う

困・町長／課題と困難に立ち向かい未来をひらく

本田

町は昨年1年間で計6億円の補助金を土地開発公社に補てんした。

多額の税金を投入したにもかかわらず現在の公社の債務は4億7千万円にも達している。

また老朽化した給食調理場の建設問題で特定目的会社と15年間の長期契約を交わそうとしている。

市政移行の可能性も見えてきた今、決断の時を迎えている。

その覚悟を問う。
①土地開発公社への債務補填に関して町民

への説明責任は。

町長

過去からの正の遺産、負の遺産を受け取りながら、現在の課題と困難に立ち向かい、望ましい未来を拓くというのが私の役目であり仕事だ。

そういった覚悟のもとに、清算をしようとして取り組んだ。

本田

その姿勢は高く評価しているが、町民への説明が一切ないのは。

町長

町の運営にとって補助金の6億円が妥当なものであったかどうか説明をすべきだろうと思っている。

本田

②PFI方式による給食センター建替えで実施方針、要求水準書の公表がなされていない。

全体の金額68億円という債務負担行為の数字だけしか明文化されていないのは。

関・教育次長

たくさん項目があり、その協議が整ったから公表の予定。

町長

給食センターでPFI事業をやって失敗した例は聞いていない。今に合う適切な措置ができる施設をつくるうという方向に心を固めたところ。理解していただきたい。

本田

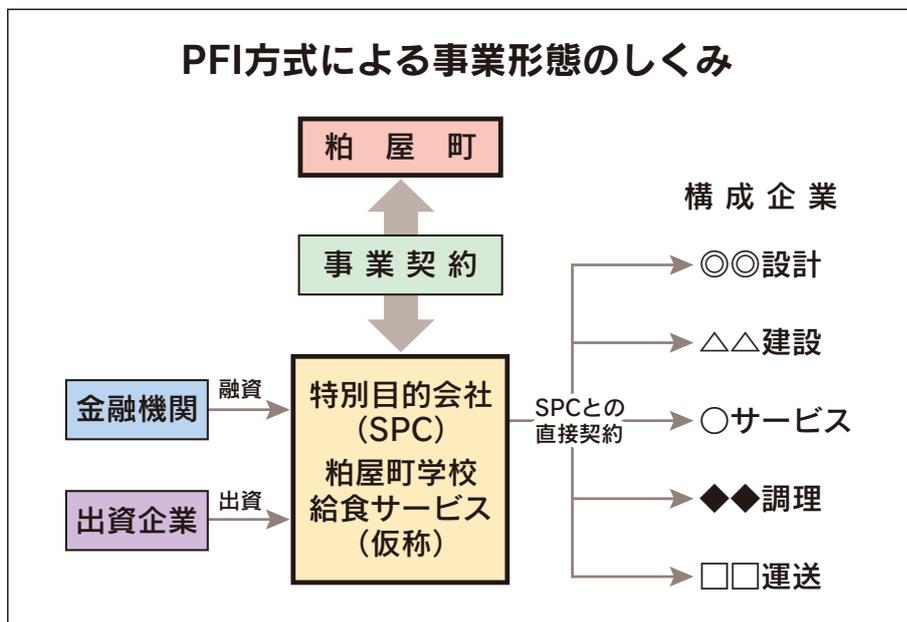
15年経った給食センターの

例はない。施設の老朽化は他の施設でも喫緊の課題だ。

替えが必要とされている。これを契機にライフサイクルコストを見込んだ予算を当初から組んでほしい。

48施設中41か所の建

PFI方式による事業形態のしくみ





3月25日(火)

ホタルの幼虫1,000匹放流

駕与丁公園のせせらぎ水路に仲原保育所、中央保育所、西保育所の園児114名

新任の議会事務局主幹 高榎 元さん



よろしく
お願いします



昨年の議会報告会の様子

『粕屋町議会報告会』を開催します

問合せ 粕屋町議会事務局 ☎938-0161

- | | |
|------|---|
| 日 時 | 5月16日(金)
午後7時～午後8時30分(予定)
受付開始 午後6時30分 |
| 場 所 | サンレイクかすや 多目的ホール |
| 報告事項 | 1. 平成25年度補正予算
2. 平成26年度当初予算
3. 学校給食センター建設の進捗状況
4. 質疑応答 |

次回6月議会は…

- | | |
|---------|-----------------|
| 6月6日(金) | 9:30開始予定 |
| 9日(月) | 9:30～
一般質問予定 |

議会を聞きに来ませんか～

3階傍聴席入口で、お名前を記入し入るだけです。

途中入退場も可能です。

一度足を運んでみられませんか♪

町民の皆さまのお越しをお待ちしております。

このページの記事担当は、川口 晃でした

発行責任者：議長 進藤 啓一
編集委員長：小池 弘基
編集副委員長：木村 優子
委員：福永 善之
委員：太田 健策
委員：安河内勇臣
委員：川口 晃